

人権啓発 センター だより



令和8（2026）年
第93号 8・20発行

発行 別府市人権啓発センター
〒874-0919 別府市石垣東10丁目7番5号
TEL 0977-23-6163
FAX 0977-23-6226
E-MAIL beppu-jinken@tuba.ocn.ne.jp



©Team Beppyon

7・8月開催講座の様子

じんけんふれあい教室

第3回ふれあい教室は、木村 瞳さんを講師にお迎えして「手作り風鈴」を作成しました。

まずは色とりどりのセロハンや短冊、鈴などから、好きな色を選びます。次に、好きな形に切ったセロハンなどを透明のコップに貼っていきます。自由に貼るだけでも、まるでステンドグラスのような美しい模様に仕上がります。仕上げに鈴を付けたら、風が吹くと涼しげな音が鳴る風鈴の完成です。最後に、それぞれの美しい作品を互いに鑑賞しあいました。



【講師】^{きむら ひとみ}木村 瞳さん



市民人権講座

『インターネット及びAIに係る人権問題』と題し、NPO法人アンリッシュ事務局長 安心院中央公民館の大久保 和則さんに講演をしていただきました。時代が変わり、世代が交代していく中で、表面的な差別は見えづらくなった一方で、インターネットやSNS上での差別という新しい問題が生まれています。ネットでの誹謗中傷事例やフェイクニュース、生成AIによる世論操作の問題などについて、分かりやすく講義してくださいました。



【講師】^{おおくぼ かずのり}大久保 和則さん

じんけんふれあいワークショップ

8月10日に、別府市内の小学生3～6年生を対象にふれあいワークショップを行いました。始めに、じんけんDVD「アニメ 多様性の芽をはぐくむ ①人権・国籍」を視聴した後、「好きな香りで作ろう」をテーマにオリジナルディフューザーを製作しました。保冷剤の中身を容器に出し、好きなラメと香りのオイルを混ぜて、好きな色の着色料で保冷材のジェルに色を付けたら完成です。自分好みのシールやリボンで仕上げたきれいなディフューザーが出来て、大盛況のワークショップでした。



【講師】^{おおいたかお はくぶつかん}大分香りの博物館のみなさん



令和8年度 別府市「差別をなくす市民の集い」

演題

『インターネット上に反映される
実社会の人権問題』

入場無料

講師

公益財団法人反差別・人権研究所みえ
常任理事 兼 事務局長 ^{まつむら} 松村 ^{もとぎ} 元樹さん

とき

8月25日(火)
13:30～15:30

ところ

別府市公会堂 大ホール
(別府市上田の湯町6-37)



写真:Masaru Goto/Reminders Project

●手話通訳あり●託児保育あり(事前予約が必要です)

問い合わせ先
共生社会実現・部落差別解消推進課

TEL / 0977-21-1291
FAX / 0977-21-0288

8月1日～8月31日

8月は、部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間です。

部落差別とは、特定の地域に生まれたり、住んでいることを理由に、結婚や就職などで不当な扱いを受けたり、偏見を持たれたりする日本固有の人権問題です。近年は、インターネット上で心ない誹謗中傷などの差別行為や人権侵害が、数多く発生しています。

差別をなくすためには、私たち一人ひとりが差別の問題を「自分ごと」としてとらえ、正しい理解を深めることが大切です。まずは、身の回りの何気ない言動を見直すことから始めてみませんか。

★9・10月の行事予定★

■じんけんふれあい教室(10:00～12:00)

- 9月 10日(木)
レザークラフト(コインケース作り)
【講師】 「はんだ・めいど」
- 10月 6日(火)
羊毛フェルト手芸(来年の干支制作)
【講師】 小林 尚美さん



■市民人権講座(10:00～12:00)

- 9月 25日(金) 「性的少数者の人権問題」
【講師】 お悩みコンシェルジュ
Endne(エンデネ) 布施 順子さん
- 10月 28日(水) 「部落差別問題」
【講師】 宇佐市社会教育指導員
山末 博俊さん